

科 目 名			学 年	単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態	学 修 単 位
化学B: Chemistry B			2MESB	2	90分×30回	履修	講義・通年	—
教 員 名		花田祐策: HANADA Yusaku						
授 業 概 要								
	物質に関する学問である「化学」の基本的な考え方、すなわち物質の変化および性質に関する考え方の習得を目標とする。							
到 達 目 標				評 価 方 法				
1. 酸化還元反応に関する知識が習得できる。 2. 気体の性質に関する知識が習得できる。 3. 実験、演習を行うことにより再度化学の基本的な考え方および知識が習得できる。				(a+b+c-d)÷(A+B+c)×100 定期試験: A点満点中a点 小テスト: B点満点中b点 課題: c点 授業態度他: d点				
学 習 ・ 教 育 目 標		a		JABEE基準1(2)				
授 業 計 画	回	項 目	内 容	回	項 目	内 容		
	第1	酸化還元反応	酸化数の定義	第16		テスト(前期の授業内容)		
	第2		演習	第17	実験	物質量に関する実験		
	第3		酸化数と酸化還元	第18	演習	物質量、原子、結合に関する演習		
	第4		酸化剤、還元剤	第19		物質量、原子、結合に関する演習		
	第5		金属のイオン化傾向	第20	実験	化学反応に関する実験		
	第6		電池	第21	演習	濃度に関する演習		
	第7		前期中間試験	第22		後期中間試験		
	第8		前期中間試験の解説	第23		後期中間試験の解説		
	第9		電気分解	第24	演習	化学反応に関する演習		
	第10		電気分解	第25		化学反応に関する演習		
	第11	気体の性質	状態変化	第26	実験	中和滴定		
	第12		ボイル・シャルルの法則	第27	演習	酸塩基に関する演習		
	第13		気体の状態方程式	第28		酸塩基に関する演習		
	第14		混合気体の圧力	第29		酸塩基に関する演習		
	第15	まとめ	前期末試験の解説	第30	まとめ	学年末試験の解説、授業評価アンケート		
自学自習の内容								
関連科目								
教 科 書		新編化学基礎(東京書籍)、新編化学(東京書籍)						
参 考 書		ダイナミックワイド図説化学(東京書籍)、ニューレッツトライノット4単位化学vol1物質の状態(東京書籍)						
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを実施						
副担当教員								
備 考								